

2027年度 長沼スクール生徒募集要項

本内容は現在文部科学省に認定申請中であり、内容に変更があり得ます。

1. 課程区分

課程名	
コミュニケーション日本語	1年課程A～E、1年6か月課程A～C、2年課程
ビジネス日本語	1年課程
進学	1年課程、1年6か月課程A～C、2年課程

授業時間帯 ※中級以上のクラスは午前、初級クラスは午後に開講します。

クラス	時 間	日	月	火	水	木	金	土
午 前	9：10－12：40	－	○	○	○	○	○	－
午 後	13：00－16：30							

2. 出願条件について

<出願条件>

- ① 高等学校卒業（見込）以上の学歴を有する方、またはこれと同等の認定を受けている方。
- ② 学習意欲があり、心身ともに健康で、自律的に学習に取り組むことができる方。
- ③ 日本語能力試験N5相当またはそれ以上の方。なお、在留資格認定証明書交付申請が必要な場合は、出入国在留管理庁の申請要件に従って日本語能力の試験の証明書を提出いただきます。
- ④ 母語が英語、中国語、ベトナム語、韓国語以外の場合には、英語にて必要最低限の意思疎通が可能である方。

出願にあたっては、以下の事項についても必ずご確認ください。

※過去に在留資格認定証明書の不交付または査証の不発給歴がないこと。

※生徒納付金については、以下の「納付金返還規程」を必ず確認の上、申込むこと。

<https://www.naganuma-school.ac.jp/wp-content/uploads/sites/2/2026/02/JP.pdf>

<課程ごとの出願条件>

■コミュニケーション日本語課程（CJ）

対 象：特定の進学又は就労に限定せず、日本語による高度なコミュニケーション能力および日本語運用能力の向上を目的としている方。また、多様な文化背景を持つ他者との協働を前提とした学習に参加できる方。

条 件：出願する課程に必要な日本語力があること。

課程	入学時		修了時	
	開始レベル	日本語教育の参照枠 (日本語能力試験)	修了レベル	日本語教育の参照枠 (日本語能力試験)
1年課程 A	初級前半	A1 (N5相当)	中級後半	B1.1 (N2相当)
1年課程 B	初級後半	A2.1 (N4相当)	上級Ⅰ前半	B2.1 (N2-N1相当)
1年課程 C	中級前半	A2.2 (N3相当)	上級Ⅰ後半	B2.2 (N2-N1相当)
1年課程 D	中級後半	B1.1 (N3-N2相当)	上級Ⅱ前半	C1 (N1相当)
1年課程 E	上級Ⅰ前半	B1.2 (N2相当)	上級Ⅱ後半	C1 (N1相当)
1年6か月課程 A	初級前半	A1 (N5相当)	上級Ⅰ後半	B2.2 (N2-N1相当)
1年6か月課程 B	初級後半	A2.1 (N4相当)	上級Ⅱ前半	C1 (N1相当)
1年6か月課程 C	中級前半	A2.2 (N3相当)	上級Ⅱ後半	C1 (N1相当)
2年課程	初級前半	A1 (N5相当)	上級Ⅱ後半	C1 (N1相当)

■ビジネス日本語課程 (BJ)

対 象：日本国内において就職を希望する方（在留資格「技術・人文知識・国際業務」での就職を目的とする方）、あるいは業務上必要なビジネス日本語能力の習得を目的として学習を希望する方。

条 件：1. 日本語力が日本語能力試験（JLPT）N2相当以上であること。
2. 日本で就職する場合、原則短期大学士（短期大学卒業）以上の学位又はこれと同等の資格を有すること。

※ただし、卒業した大学によっては入国管理局での確認が必要な場合があります。
選考時のレベルチェックテスト（会話）に合わせて面接も行います。

課程	入学時		修了時	
	開始レベル	日本語教育の参照枠 (日本語能力試験)	修了レベル	日本語教育の参照枠 (日本語能力試験)
1年課程	上級Ⅰ前半	B1.1 (N2相当)	上級Ⅱ後半	B2.2 (N1相当)

■進学課程 (AJ)

対 象：日本の大学・大学院・専門学校への進学を希望する方。

条 件：出願する課程に必要な日本語力があること。

＜専門学校あるいは大学進学を希望する方＞

修学年数が12年以上またはこれと同等の資格を有する18歳以上の方。

＜大学院進学を希望する方＞

・大学卒業以上またはこれと同等の資格を有する方。

※ただし、日本で認定される学士の資格かどうかは、大学院出願時に事前審査が必要となる場合があります。

・進学予定の専門分野に関する基礎的知識を有する方。

※日本留学試験対策（有料）、大学院受験対策（有料）を受講することも可能です。

・選考時のレベルチェックテスト（会話）に合わせて面接も行います。

課程	入学時		修了時	
	開始レベル	日本語教育の参照枠 (日本語能力試験)	修了レベル	日本語教育の参照枠 (日本語能力試験)
1年課程 ※1	中級前半	A2.2 (N3相当)	上級Ⅰ後半	B2.2 (N2-N1相当)
1年6か月課程A ※2	初級前半	A1 (N5相当)	上級Ⅰ後半	B2.2 (N2-N1相当)
1年6か月課程B ※2	初級後半	A2.1 (N4相当)	上級Ⅱ前半	B2.2 (N1相当)
1年6か月課程C ※2	中級前半	A2.2 (N3相当)	上級Ⅱ後半	C1 (N1相当)
2年課程	初級前半	A1 (N5相当)	上級Ⅱ後半	C1 (N1相当)

※1 進学1年課程対象は大学、専門学校志望者のみ。

※2 進学1年6か月課程に入学する方で、大学進学志望の方は、入学時に日本語能力試験（JLPT）N3以上（N2以上が望ましい）を取得している必要があります。進学1年6か月課程に入学する方で、大学院進学志望の方は、入学時に日本語能力試験（JLPT）N2以上を取得している必要があります。

3. 入学及び書類提出時期

課程名/入学時期		4月	7月	10月	1月
課程		全生徒	進学以外の生徒	全生徒	進学以外の生徒
コミュニケーション 日本語	1年課程 A～E	○	○	○	○
	1年6か月課程 A～C	—	—	○	—
	2年課程	○	—	—	—
ビジネス日本語	1年課程	○	○	○	○
進学	1年課程	○	—	—	—
	1年6か月課程 A～C	—	—	○	—
	2年課程	○	—	—	—

※2027年4月以降準備教育課程の募集はありません。

<代理店の方・海外在住の個人の方>

出願書類提出締切	4月	7月	10月	1月
PDFデータ	10月上旬	2月上旬	4月下旬	8月上旬
郵送必着	10月中旬	2月中旬	5月中旬	8月中旬

※特別な事情がある場合、または締切後にまだ入学希望者がいる場合は、ご相談ください。

4. お申込み方法

<留学ビザで勉強したい方へ：申し込みの流れ>

申込	本校指定の「申込書兼健康状況申告書」をご提出ください。 内容を確認し、必要に応じて事前の面談を行うことがあります。また、在留資格認定証明書交付申請に必要と判断した場合、日本語能力証明書類を準備していただきます。
選考料支払	「申込書兼健康状況申告書」の確認後、選考に進むことが認められた方には、選考料のお支払いをご案内いたします。納入確認をもって申込確定となり、選考へ進みます。 ※お支払い後の選考料は返金いたしません。 ※各代理店が選考料を代理徴収する場合も同様とし、本校が指定する方法にて、代理店より本校へ納入していただきます。
選考	レベルチェックテスト（言語知識、会話）を実施します。
結果通知	本校から選考結果をご連絡いたします。
書類提出	選考を通過した方には、在留資格認定証明書申請等に必要な書類をご提出いただきます。なお、申込時の申告内容との不整合、または提出書類の不備等が認められた場合、入学を許可せず、または許可を取り消すことがあります。 【その他】 ・言語によって書類の翻訳をお願いする場合があります。 ・銀行預金残高の金額は認定証明書が交付されるまで維持してください。 ・在留資格認定証明書申請歴がある方は申告してください。また、過去に「留学」での在留歴がある申請者は、申請日より遡って3か月以内に発行された前校の「出席成績証明書」「卒業証明書」を必ず提出してください。留学生が日本語学校に在籍できるのは通算2年です。
申請	本校が東京出入国在留管理局で申請を行います。
交付・支払	在留資格認定証明書が交付されたら、残りの生徒納付金をお支払いいただきます。期日を過ぎてもお支払いが確認できない場合、入学申込は自動キャンセルとなりますので、予めご了承ください。お支払い後にキャンセルのお申し出があった場合は、登録手続きを既に行っていますことから、選考料は返金致しません。
入学許可	在留資格認定証明書、オリエンテーションの案内など関連書類を送付いたします。

<ビザ申請不要の方へ：申し込みの流れ>

申込	本校指定の「申込書兼健康状況申告書」をご提出いただきます。 内容を確認し、必要に応じて事前の面談を行う場合があります。
選考料支払	「申込書兼健康状況申告書」の確認後、選考に進むことが認められた方には、選考料のお支払いをご案内いたします。納入確認をもって申込確定となり、選考へ進みます。 ※お支払い後の選考料は返金いたしません。 ※各代理店が選考料を代理徴収する場合も同様とし、本校が指定する方法にて、代理店より本校へ納入していただきます。

選考	レベルチェックテスト（言語知識、会話）を実施します。
結果通知	本校から選考結果をご連絡いたします。
書類提出	選考を通過した方には、必要な書類をご提出いただきます。なお、申込時の申告内容との不整合、または提出書類の不備等が認められた場合、入学を許可せず、または許可を取り消すことがあります。
支払	生徒納付金の請求書を送付致しますので、期日までにお支払いをお願い致します。期日を過ぎてもお支払いが確認できない場合、入学申込は自動キャンセルとなりますので、予めご了承ください。お支払い後にキャンセルのお申し出があった場合は、登録手続きを既に行っていますことから、選考料は返金致しません。
入学許可	オリエンテーションの案内など関連書類を送付いたします。

5. 生徒納付金（別紙参照）

6. 長沼スクール女子寮

長沼スクールで申し込みます。入学手続き時にご相談ください。

※より詳細な情報はこちらをご確認ください。

7. 連絡先・お問い合わせ先

■新規留学院・個人の方

ホームページの【入学希望の方のお問い合わせ】よりご連絡ください。

■留学院・関係者の方

入学希望者については、「申込書兼健康状況申告書」をご本人が確認・記入・署名の上、メールまたはチャットでご送付ください。

その他、ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡下さい。

gakuseibu@naganuma-school.ac.jp

別紙：生徒納付金

長期プログラム

単位：日本円（長期プログラムは全て非課税）

課程	選考料	入学金	授業料	施設 利用料	教材費等	合計
コミュニケーション日本語 1年課程A～E ビジネス日本語 1年課程 進学1年課程	30,000	200,000	870,000	50,000	60,000	1,210,000
コミュニケーション日本語 1年6か月課程A～C 進学1年6か月課程A～C	30,000	200,000	1,305,000	75,000	90,000	1,700,000
コミュニケーション日本語 2年課程 進学2年課程	30,000	200,000	1,740,000	100,000	120,000	2,190,000

★学期別生徒納付金

「申込書兼健康状況申告書」の確認後、選考に進むことが認められた方は、選考料をお支払い下さい。
在留資格認定証明書交付後に、請求書を送付しますので、残りの生徒納付金をお支払いいただきます。
入学金、選考料と、施設利用料/授業料/教材費等のそれぞれ半年分(2学期分)を納付していただきます。
以降半年ごとに請求書記載の支払期日（概ね学期開始の1か月前）までに以下の通り納付していただきます。

単位：日本円（長期プログラムは全て非課税）

初回時に納付する金額	以降半年ごとに納付する金額
選考料/入学金 + 施設利用料/授業料/教材費等のそれぞれ半年分	施設利用料/授業料/教材費等のそれぞれ半年分
720,000	490,000

短期プログラム（3か月）

単位：日本円（消費税込）

	選考料	入学金	施設利用料	教材費等	授業料	合計
春・夏・秋・冬学期 (11週)	22,000	55,000	14,000	16,500	269,500	377,000

週単位での学習希望の場合（例）

単位：日本円（消費税込）

	選考料	入学金	施設利用料	教材費等	授業料	合計
4週間	22,000	55,000	14,000	16,500	98,120	205,620
5週間	22,000	55,000	14,000	16,500	122,650	230,150
6週間	22,000	55,000	14,000	16,500	147,180	254,680
7週間	22,000	55,000	14,000	16,500	171,710	279,210
8週間	22,000	55,000	14,000	16,500	196,240	303,740
9週間	22,000	55,000	14,000	16,500	220,770	328,270
10週間	22,000	55,000	14,000	16,500	245,300	352,800

日本留学試験科目／大学院受験対策準備／大学院受験対策

単位：日本円（消費税込）

課程名	対象者	在校生 対象	始期・終期	授業時間帯	授業 期間	費用
日本留学試験数学	進学全課程の 中級前半以上	○	4月～11月	13:40-15:10	31週	52,000
日本留学試験総合科目		○	4月～11月	13:40-15:10	31週	52,000
日本留学試験物理		○	4月～11月	13:40-15:10	31週	52,000
日本留学試験化学		○	4月～11月	13:40-15:10	31週	52,000
大学院受験 対策準備	進学2年課程 進学1年6か月課程 中級前半以上	○	1月～3月	13:40-15:10	10週	25,000
大学院受験 対策	進学2年課程 進学1年6か月課程 中級後半以上	○	4月～12月	13:40-15:10	32週	100,000

生徒納付金についての留意事項

■支払

Flywire (<http://naganuma.flywire.com/>)、または請求書に記載された銀行口座への振込でお支払いください。

なお、振込手数料、海外送金手数料、為替手数料、中継銀行手数料その他、納付に要する一切の費用は全て納付者の負担となります。現金またはクレジットカードでの支払は受け付けておりません。

■施設利用料

教室、図書室、共用部その他校内の全ての施設、及び各種システム、Wifi等のIT施設の利用料です。

■遅延入学

開講日に間に合わず遅れて入学する場合でも、その分の減額は行いません。

■途中退学・休学・入学辞退

- ・生徒の都合により学期の途中で退学する場合は、既に開始されている学期の生徒納付金は返還しません。
- ・休学の場合は、既に開始されている学期の生徒納付金は返還しません。
- ・学期開始前の入学辞退の場合は、選考料を除いて納付済みの生徒納付金を返還します。

詳細は「納付金返還規程」に記載されていますので、ご参照ください。

<https://www.naganuma-school.ac.jp/jp/wp-content/uploads/sites/2/2026/02/Jp.pdf>

■懲戒処分としての退学

学校は学則に照らして懲戒処分としての退学を課することがあります。また、納付金の未納や長期無断欠席の場合に除籍とすることがあります。

さらに、健康状態その他の理由により学習の継続が困難、または授業の進行や他の生徒への影響があると学校が判断した場合は、自主退学を勧告することがあります。この場合には、既に開始されている学期の生徒納付金は返還しません。また退学すると、本校で在留資格認定証明書を申請した場合には、その在留目的を喪失し在留資格が失効しますので速やかに帰国して頂くことになります。

なお、日本の法令に違反または違反の疑いがある場合にも、懲戒処分としての退学を課することがあります。

■Flywire (<http://naganuma.flywire.com/>)について

本校では、海外からの生徒納付金支払を安全・便利に行うためにFlywireの支払システムを利用しています。

このシステムを利用すると、自国の銀行から自国の通貨での支払（国によっては利用できない場合があります）、クレジットカード支払、オンライン決済他ができます。

詳しくは、Flywireのホームページをご覧ください。⇒ <https://www.flywire.com/>